

越谷市 手をつなぐ育成会だより やまびこ

編集 越谷市手をつなぐ育成会
 会長 高野 淑 恵
 〒343-0021 越谷市大林235-9
 TEL・FAX 048-977-1908
 発行 公益社団法人 埼玉県手をつなぐ育成会
 理事長 村山 勇 治
 〒330-0063 さいたま市浦和区高砂
 2-15-3 母子福祉会館内
 TEL 048-833-0444
 FAX 048-833-0400
 発行日 平成29年3月31日
 購読料 20円は会費に含む



『私たちのグループホーム、名前は「しゅしゅ」』

越谷市手をつなぐ育成会 会長
 NPO法人越谷市手をつなぐ育成会・友 理事長
 高野 淑 恵

平素よりご支援ご協力戴いております。皆様には厚く御礼申し上げます。

爛漫の春にふさわしい明るいニュースをお知らせいたします。

このたび私たちは悲願のグループホームを立ち上げることになりました。

五月一日の指定を目指して奮闘中ですが、建物もだいぶできあがってきて、ぼんやりとした夢であったものが現実になる喜びを感じています。このグループホームは、三人の方の「善意」によって実現しました。「善意」という言葉だけでは言い表せないほど、人の心の暖かさや優しさを感じ、心から感謝の思いでいっぱいです。社会の中でも、障害者の中でも、知的障害者とその家族はマイノリティーです。福祉事業者であっても、福祉の心を持たない人もいます。過去には、ずいぶんつらいことも哀しいこともありました。この三人の方に巡り逢えた幸せは、神様からのご褒美かも。一生の宝物だと思います。

今までもこれからも、人と人との縁を何よりも大切にしていきたいと思っています。過去は変えられなくても未来は変えられます。心がけたいです。

打算や利害や自己愛からは、本当の縁も関係性も生まれませんから。

私たちのグループホームの名前は「しゅしゅ」です。フランス語で『お

気に入り』と言う意味です。子どもたちみんなのお気に入りの空間になるように、そしてみんなが憶えられ、口ずさむことができることを願って簡単なリズム感を持っている名前にしました。場所は越谷市赤山町。開所したら、どなたでも、ぜひ見学に来てください。

そして、ご近所にお住まいで、世話人さんとして働いても良いなと思われ

たら、ぜひぜひご連絡ください。元気なシニアの方も、大歓迎です。

私たちの子どもたちは誰かの支援がないと生活できません。親亡き後はいろいろ誰かに支援して頂かないと生きていかれません。でも決して可哀想な人たちではありません。元気で面白い人たちです。それぞれに大切なもの、大事なことがあるのは健全な人と同じです。いっぴう変わっているように思われませんが、私たちにあって、ひとり一人がかけがえのない命です。

グループホームの運営は、決して楽ではありません。

グループホームの運営は、決して楽ではありません。

国は、障害のあるなしに関わらず共に暮らし共に生きようという、「共生社会」というステキな理念を推進しています。その「共生社会」に「地域生活移行」は必要不可欠からざるものです。しかしながら、国は、日中系事業より「暮らし」の事業(グループホーム等)を格段に軽視しており、土曜日・日曜日の単価報酬を付けていません。これではグループホームは増えず、「地域生活移行」は停滞し、「共生社会」はまた『絵に描いた餅』で終わります。

「週末は親元に帰れ」では、本当の意味での自立もあり得ません。親が生き

ている間はともかく、親亡き後はどうしろと言つのでしょつ?

「共生社会」を『絵に描いた餅』にしないために、「暮らしの部分を手厚く」と、国に働きかける活動は私たち育成会の今後の重大な目標であり使命です。私は頑張ります。だって子どもたちのためですから。だからこの先、どんなに経営が厳しかったとしても、私たちはグループホームしゅしゅを守っていきます。

グループホームを3棟まで増やす、それが今の私の「欲張りな」夢…。

グループホームを3棟まで増やす、それが今の私の「欲張りな」夢…。

千草園だより



すっかりと暖かい日々が多くなり、春の訪れを感じる毎日になってきましたね。

今回は一月から三月までの出来事をご報告させていただきます。

『仕事初め・初詣』



一月四日(水)に今年の仕事初めとして、久伊豆神社へ初詣に行きました。まずはお参りをし一年の健康や「今年もよい年になりますように」とお願いをしました。その後は屋口でそれぞれの好きなものを購入して楽しみました。往復とも徒歩での移動でしたが、みんな頑張って最後まで歩いていました。

『新年会』

一月六日(金)にベルヴィギヤザホールにて越谷市手をつなぐ育成会・新年会に参加させていただきました。当日は美味しい料理を普段は施設では使うことのない、フォークやナイフを使っていただきました。慣れないフォークやナイフに悪戦苦闘しながらも、皆、笑顔で美味しそうに料理を食べていました。また、抽選会も行われ、自分の番号が呼ばれると皆嬉しそうにして景品を選んでいました。千草園の発表ではピコ太郎さんの「PPAP」と「PERFECT HUMAN」を披露しました。みんな練習の成果を十分に発揮して、個性溢れる発表を披露してくれていました。

『グループ別外出・大宮』

二月十日(金)大宮にグループ別外出へ行きました。大宮までは全体でバスと電車の公共交通機関を使用して移動をしました。大宮に到着してからは三つのグループに分かれて行動をしました。過ごし方はグループによって様々で昼食後に買い物をするグループや氷川神社の参道を散歩して、お団子を食べたグループもありました。グループごとにそれぞれ楽しめたようでした。最近、全体で交通機関を使っている移動が無かったので、利用者、職員共に、よい経験になりました。

『宿泊旅行』



三月二十三日・二十四日の一泊二日で静岡県伊豆入宿泊

旅行に行きました。一日目は「みんなのハワイアンズ」でポリネシアンショーを見学しました。迫力満点のショーにみんなも大盛り上がりでした。夜は宴会でカラオケをして盛り上がりました。二日目は「あわしまマリンパーク」へ行きました。駐車場からマリンパークまでは船に乗って約五分の船旅。天気も良く、風も気持ち良かったです。そして、到着後は可愛い動物たちを見たり、アシカショーを見て楽しみました。



早いもので、気が付けば十八年度も終わり、二十九年度が始まります。二十九年度は私たち支援員も利用者の方々と共に沢山のことにチャレンジしてゆけたらと思います。(浅見)

野の花だより

【新年会】

1月6日に新年会がありました。今年の新年会は、ゲーム大会などもあり、皆さんとても楽しそうに参加されていました。例年、普段とは違う雰囲気、緊張されていた方も、だいぶ慣れた様子で、皆さんとてもリラックスされていたように感じました。



【心をつなぐコンサート】

1月26日にしらかばとさんで行われた『心をつなぐコンサート』に参加させていただきました。

一緒に踊ったりしてとても楽しかったようで、野の花に戻ってもジエスチャーを交えてたくさんアピールしていました。



【グループ別外出】

今回のグループ別外出は、2班に分かれて行われました。

◇買い物実習班◇

2月10日に、イオン北戸田店に買い物実習に行きました。この場所は、去年も行ったので、みんな慣れた様子でした。始めに、大戸屋さんでお昼ご飯をおいしくいただきました。みんな買いたいものは、ばらばらでしたが、ご家族と行く買い物とは違う楽しさがあった、とても良かったなあと感じました。



◇工場見学班◇

2月24日に工場見学班が出かけました。午前中はミュージアムパークに行きましたが、渋滞もありあまりゆっくろの見学できませんでした。

昼食はコスでいただきました。「おいしかった!!」と第

一声で報告してくれました。

午後はメインのキッチンコマンの工場見学。みんなばっちり醤油の作り方を学んで、お醤油をもらって帰ってきました。



【宿泊旅行】

3月2〜3日に茨城県に宿泊旅行に行ってきました。

初日は、まず牛久大仏の見学に行きました。バスが大仏に近づくと、その大きさに圧倒されました。大仏様の中に入ると、荘厳な世界に包まれ、心があらわれるようでした。

昼食はおいしい海の幸をいただき、午後からはアクアワールド大洗の見学をしました。人それぞれ興味を示すものは違うもので、小魚の群れにくぎ付けになる人、イルカショーにはしゃぐ人、水族館の設備に夢中になる人など、思い思いに楽しんでいました。

旅館では、ゆっくろとゆったりと過ごしました。

2日目は午前中に日立海浜公園に行きました。広い園内を

電車で移動したり、乗り物を楽しんだりして、有意義な時間を過ごせました。

午後からは、お菓子博物館の見学とおみやげを買い、帰路につきました。

今回の旅行は、大仏様のおかげか？皆さんとても穏やかに過ごせたように感じました。

【お疲れ様会】

3月31日にお疲れ様会を行いました。お昼は徳樹庵にて昼食をとり、午後は松伏町でいちご狩りを楽しみ、1年の労をみんなでねぎらいました。

【雑感】

平成28年度が終わりました。今年度は皆さんに大きな病気やケガもなく、無事に終わることができました。私個人は階段から落ちて大ケガをして、ご迷惑をおかけしてしまつたので、他の方にケガがなくて本当によかつたと切に思います。



(平山)

会計報告

売上純利益

- ・わかめ 3,441円
- ・ひじき 1,564円
- ・ごま 1,450円
- ・お茶 5,508円

ご支援ありがとうございます

今後の予定

- 4月16日(日) イオンバザー
- 4月28日(金) 総会 中央市民会館
第2・3会議室

2つの保険

知的障がい児・者の保険を2つご紹介します。

一つは皆様よくご存知の「埼玉県知的障害児者サポート保険」で、もう一つは「ぜんちのあんしん保険」です。両方とも本人や家族のための保険ですが、それぞれにメリットがあります。

両方に加入している方もいますが、私たちにとって選択肢があることはとても良いことです。

パンフレットだけでも、と思われる方はぜひそれぞれの会社にお問い合わせください。

越谷市手をつなぐ育成会HP

パソコン、スマートフォンなどからアクセスしてください。

<http://www.koshigayashi-ikuseikai.com/>

越谷市手をつなぐ育成会

検索

編集後記

私たちのグループホーム、名前は【しゅしゅ】。とっても可愛くて覚えやすい名前です。その意味の通り、そこに住む子どもたちみんなのお気に入りの場所になり、ずっとずっと楽しく暮らしていけるよう、全力でサポートしていきたいと思います。(高浜 尚美)

障がいのあるご本人と、そのご家族のための総合保険です。

保障内容に関するご質問、お問い合わせ

ぜんちのあんしん保険

平成25年料率改定

少額短期健康総合保険(障害特型)2012年創設

- 病気・ケガの入院保障
- 個人賠償補償
- 被害事故の解決 (弁護士費用)



特別支援教育を必要とされている方のために生まれました。

ぜんちのこども傷害保険

個人賠償 弁護士費用 ケガ入院・通院

特別支援教育(特別支援学校)創設特型(2015年創設)

- ◎ 個人賠償補償
- ◎ 被害事故の解決 (弁護士費用)
- ◎ ケガの入院保障



ぜんち共済株式会社

関東型特約者(少額短期保険)第14号

フリーコール
0120-322-150

受付時間9:00~17:00(土日、祝日、年末年始を除く)

〒101-0032
東京都千代田区岩本町3丁目5番8号
岩本町シティプラザビル5階
<http://www.z-kyosai.com/>

2017年度版

知的障害児者・自閉症児者のための

生活サポート総合補償制度

AIUの普通傷害保険(知的障害者等福祉団体傷害保険特約、地震・噴火・津波危険補償特約セット)

被保険者

(補償の対象者)

知的障害児者または自閉症児者をご加入できます。

補償期間

(保険のご契約期間)

2017年4月1日から
1年間

掛金

入院2日目から補償プランB/

掛金… **23,000円**(保険料19,810円)

入院4日目から補償プランA/

掛金… **17,000円**(保険料14,810円)

詳細は取扱代理店にお問い合わせいただくか、専用のパンフレットをご参照ください。また、ご契約に際しましては、事前に重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)を必ずお読みください。引受保険会社の損害保険募集人は、保険契約の締結の代理権を有しています。

ご加入のお問合せはこちら

一般社団法人 全国知的障害児者生活サポート協会

連絡先はTEL又はホームページにてご確認ください。

TEL: 03-5577-6351

<http://www.zensapo.jp>

加入窓口は全国の全国知的障害児者生活サポート協会傘下の各都道府県団体の事務局となります。

(A-000722 2018-03)

担当代理店 株式会社 ジェイアイシー

〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-11 新宿三井ビル2号館2F
TEL: 03-5321-3373 FAX: 03-5321-4774
受付時間: 午前9時~午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

引受保険会社 AIU損害保険株式会社 東京第二支店

〒163-0814 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル14階
TEL: 03-6894-9110 <http://www.aiu.co.jp>
受付時間: 午前9時~午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)